

情報提供日	2021年(令和3年)1月6日 No.0214
問い合わせ先	シティセールス推進室 天文科学館 (担当) 井上
	TEL:078-919-5000(内線 7151) FAX:078-919-6000

プラネタリウム・オーバーホールの延期

天文科学館では、2021年1月～2月にかけてプラネタリウムのオーバーホールを予定しておりましたが、下記のとおり延期することとなりましたのでお知らせします。

記

- 経緯** 2021年1月～2月、ドイツのカールトツァイス社の技師によるプラネタリウムのオーバーホールを予定していましたが、昨年末、感染状況の世界的拡大に伴い、国より新たな水際対策措置が決定され、ドイツ人技師が入国できないこととなりました。
- 対応** 事態を受けまして、プラネタリウムのオーバーホールを来年度に延期することとなりました。(実施時期については未定)
また、オーバーホールの時期の2021年1月19日～2月19日の部分休館(プラネタリウム休止)については予定を変更し、通常開館といたします。
そのほかの行事予定に変更はありません。
- 参考** 当館プラネタリウムは、旧東ドイツ・カールトツァイスイエナ社製で、1960年の開館当初より稼働しています。2012年8月29日に稼働日数日本一となり、長寿日本一のプラネタリウムとして知られています。2021年1月1日現在の稼働日数は22121日です。

1960年(昭和35年)6月10日 - 開館・プラネタリウム稼働開始

1978年(昭和53年) オーバーホール(1回目)

1989年(平成元年) オーバーホール(2回目)

2002年(平成14年) オーバーホール(3回目)

2010年(平成22年) オーバーホール(4回目)